

肥料コスト低減対策事例集



－平成 22 年 3 月－

十勝支庁肥料コスト低減対策推進会議

※ 本事例集は十勝総合振興局ホームページからダウンロードできます。
ホームページアドレス <http://www.tokachi.pref.hokkaido.lg.jp/ss/num/hiryou.htm>

はじめに

肥料は、農業生産における重要な資材ですが、化学肥料の原料のほとんどは輸入に依存しており、国際的な需給や価格動向の影響を受けやすい構造となっています。

実際、肥料原料の国際価格が、平成 20 年に入り軒並高騰したため、肥料の農家購入価格に大きく影響を与え、農業生産コストの大幅な上昇を招いています。

十勝管内では、20 年当時、これまで 200 億円だった年間肥料販売額が 320 億円になると見込まれるなど、管内各地域では、肥料価格の高騰による農業経営への影響が懸念されました。

肥料は、生産活動において重要なもので、また、農業経営費に占める割合も高いのですが、その肥料コストを下げるためには、土壌診断に基づく適正施肥を進めることが不可欠です。

そのため、十勝支庁では、関係機関団体と連携して、土壌診断に基づく適正施肥等により肥料コストを低減することを目的に、20 年 9 月に「十勝支庁肥料コスト低減対策推進会議」を設置し、肥料・燃油高騰対応緊急対策事業の推進や肥料コスト低減研修会の開催による技術的フォローアップと情報提供など、肥料コスト低減に向けた取組の推進を図ってきました。

また、推進会議メンバーでは、JAネットワーク十勝農産技術対策協議会及び十勝地域農業技術支援会議が、管内農協では帯広市川西農業協同組合が、それぞれプロジェクトを立ち上げ、土壌分析に基づく施肥改善対策を組み立てた実証ほを設置し、その効果・検証に取り組み、成果が確認されています。

このため、今回、生産現場における肥料コスト低減に向けた取組に活用いただくため、これらのプロジェクト成績を取りまとめた事例集を作成することとしました。

今後、肥料コスト低減による経営の安定化に向けて、多くの生産者の方が、本事例集を参考に実践していただけることを期待しています。

平成 22 年 3 月

十勝支庁肥料コスト低減対策推進会議
(事務局:十勝支庁産業振興部農務課)

目 次

1	平成 21 年度十勝管内の気象状況と生育状況	1
	(1) 気象状況について	
	(2) 生育状況について	
2	対策事例	5
	(1) JAネットワーク十勝農産技術対策協議会の取組	5
	肥料コスト低減実証試験	
I	肥料コスト低減実証試験結果	5
	1 肥料コスト低減実証試験概要	
	2 試験供試銘柄	
	3 PKマトリックスと適合銘柄選定の考え方	
	4 土壌分析結果	
	5 農協別試験ほ設置状況	
	6 生育調査結果	
	7 収量調査結果	
	8 経済性の比較	
II	ほ場別試験結果	16
	てんさい	
	十勝清水町農協	
	士幌町農協	
	芽室町農協	
	更別村農協	
	木野農協	
	新得町農協	
	本別町農協	
	音更町農協	
	加工用ばれいしょ	46
	木野農協	
	豊頃町農協	
	生食用ばれいしょ	50
	木野農協	
	十勝高島農協	
	澁原用ばれいしょ	54
	中札内村農協	
	忠類農協	
	札内農協	
	浦幌町農協	
	牧草	62
	広尾町農協	
	足寄町農協	
	陸別町農協	

(2) 十勝農業技術支援会議の取組 肥料等資材高騰対応プロジェクト	68
1 モデル農家 NO.1(音更町)畑作専業		
(1) てんさいの施肥改善実証結果		
(2) 小豆の施肥改善実証結果		
2 モデル農家 NO.2(鹿追町)畑作専業		
(1) てんさいの施肥改善実証結果		
(2) 秋まき小麦の施肥改善実証結果		
(3) 大豆の施肥改善実証結果		
(4) 小豆の施肥改善実証結果		
3 モデル農家 NO.3(帯広市)畑作・野菜複合		
(1) てんさい(直播)の施肥改善実証結果		
4 モデル農家 NO.4(足寄町)畑作・野菜・肉牛複合		
(1) てんさいの施肥改善実証結果		
(2) 小豆の施肥改善実証結果		
(3) ごぼうの施肥改善実証結果		
5 モデル農家 NO.5(大樹町)酪農専業		
(1) 飼料用とうもろこしの施肥改善実証結果		
(2) 牧草の施肥改善実証結果		
(3) 帯広市川西農業協同組合の取組 平成 21 年度JA帯広かわにし資材高騰対応プロジェクト	95
1 加工ばれいしょに対する施肥提案		
2 てんさいに対する施肥提案		
各事例の問い合わせ先について	110
十勝支庁肥料コスト低減対策推進会議設置要領	111

